

令和 7 年度 宮城県建設センター研修 「道路舗装実務研修＜LIVE 併用型＞」 実施要領

令和 7 年 9 月 1 8 日

1 研修目的

道路事業の基礎的な知識として舗装の基本構造から舗装設計の概要、舗装工事の流れ等「舗装設計の基本」を机上で学び、段差すり付け、穴埋め、クラックによるひび割れ充填等の「試験舗装の実務」を通して舗装補修の対応手法等、道路管理者としての必要な知識を習得し、業務遂行能力の一層の向上に資する。

2 主 催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

3 対 象 者

研修目的に対して意欲的な職員で、所属長の推薦のある県及び市町村職員等を対象とする。

4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：40名程度（県、市町村等）

【LIVE 型（Webex Meetings で受講）】：制限なし 座学研修のみ、**LIVE 受講可**

※舗装実務の演習を希望する方は、会場で受講願います。

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名が受講希望の場合、必ず優先順位を記入の上、申し込むこと。各所属において集合型希望者が多い場合は LIVE 型での受講を併用すること。

5 研修日程

令和 7 年 10 月 23 日（木） 午前 9 時 50 分 から 午後 3 時 30 分 まで

※ LIVE を希望する場合：～午後1時45分まで（ Web 会議室入室可能時間有：カリキュラムを確認 ）

6 研修場所（集合型または LIVE 型のいずれかを選択すること）

【集合型】：宮城県栗原合同庁舎 3 階／第一会議室東西（栗原市築館藤木 5－1）

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khdbk/kannainogaiyou.html>（参考地図）

【LIVE 型】Web 会議室環境は各所属で準備すること。座学研修のみ、**LIVE 受講可**

本研修は、会場（宮城県栗原合同庁舎 3 階／第一会議室東西）での講義を LIVE 配信するものであるため、LIVE 型での受講を希望する受講者は、「Webex Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待 URL 等は受講決定後に「招待 URL 等送付先」へ直接送付する。

7 研修内容 カリキュラム（別紙－1）のとおり

8 準備もの

・筆記用具、テキスト（集合型、LIVE 受講共通）

【集合型】ネームプレート

【LIVE 型】受講環境

※ テキストは10月16日を目処に、県職員はポータル共有フォルダで、市町村職員は建設センターより配付するので、各自印刷の上、持参（準備）すること。

【テキスト保存場所】

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R7 研修関係資料 無断転載厳禁/
R7.10.23 道路舗装実務研修＜LIVE 併用型＞

9 その他

本研修は、令和6年度「道路舗装実務研修＜LIVE 併用型＞」と同様の講義内容です。昨年度に受講された方の受講にあたってはご注意ください。

【集合型】

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、ふさわしい服装で受講すること。
- (3) 当日の欠席・遅刻は、開催時間前に必ず下記へ連絡してください。

市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（[TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432)）

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE 型】

- (1) 研修当日は、開始5分前までに入室しマイク・カメラがオフになっているか確認すること。申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) やむを得ず講義中に入室する場合は、入室後すぐマイク・カメラがオフになっているか、確認すること。

＜注意＞

今年度は、受講しやすい環境を提供するため、【LIVE 併用型】を基本としております。

LIVE で受講の際、マイクがオンになっている方が多く見受けられます。マイクがオンになると、司会や講師の音声との重複、画面も切り替わってしまいますので、必ずご確認願います。

また、LIVE 受講される際、画面表示の変更も併せて設定してください。

所属で複数名受講の場合：「●●事務所・道路管理班」「●●市●●部●●課」など

個人で単独受講の場合：「●●事務所・宮城太郎」「●●町●●課・都市健太」など

◆受講された方々の声

- ・補修の工程と種類がわかった。
- ・実際の舗装補修作業の方法や手順を学ぶことができ、作業の難しさも感じる事ができた。
- ・道路維持補修を指示する立場だが実体験したことで、施工業者に対し、より具体的な指示が出来ると感じた。
- ・施工業者が普段作業していることを、体験を通して知ることができた点がとても勉強なり、参加してよかった。
- ・委託に頼るばかりでなく、課内で対応できるところは自ら施工できると感じた。
- ・補修工法がどこの現場でどのように役に立つといったことが勉強になった。

(別紙-1)

令和7年度 宮城県建設センター研修「道路舗装実務研修<LIVE併用型>」 カリキュラム

研修日：令和7年10月23日（木）

R7.9.18現在

場所：栗原合同庁舎／第一会議室東西

時 間	科目名	講 師	備考
9:30 ～ 9:50	会場受付/WEB会議入室可能時間		0:20
9:50 ～ 9:55	オリエンテーション	公益社団法人宮城県建設センター	0:05
9:55 ～ 10:00	あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課長 木村 真也	0:05
10:00 ～ 12:00 【LIVE併用】	CBRと路盤・舗装の設計 1. 舗装に関する技術基準 2. 舗装の性能規定 3. アスファルト舗装の設計手法 4. 舗装設計の概要 5. 舗装工事の流れ 6. 舗装工事の性能規定 発注方式の概要 7. 舗装性能の評価 ○舗装に関する演習	一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 東北支部	2:00
12:00 ～ 13:00	休憩		1:00
13:00 ～ 13:45 【LIVE併用】	舗装補修と試験舗装の実務 1. 舗装補修の設計 2. 試験施工現場の説明	ニチレキ株式会社東北支店	0:45
13:45 ～ 14:00	現場へ移動 / WEB会議 退室		
14:00 ～ 15:30 【集合のみ】	舗装補修と試験舗装の実務 3. 試験舗装（実演及び体験）	ニチレキ株式会社東北支店 （東北ニチレキ工事株式会社）	1:30
15:30	閉講（アンケート記入等）		

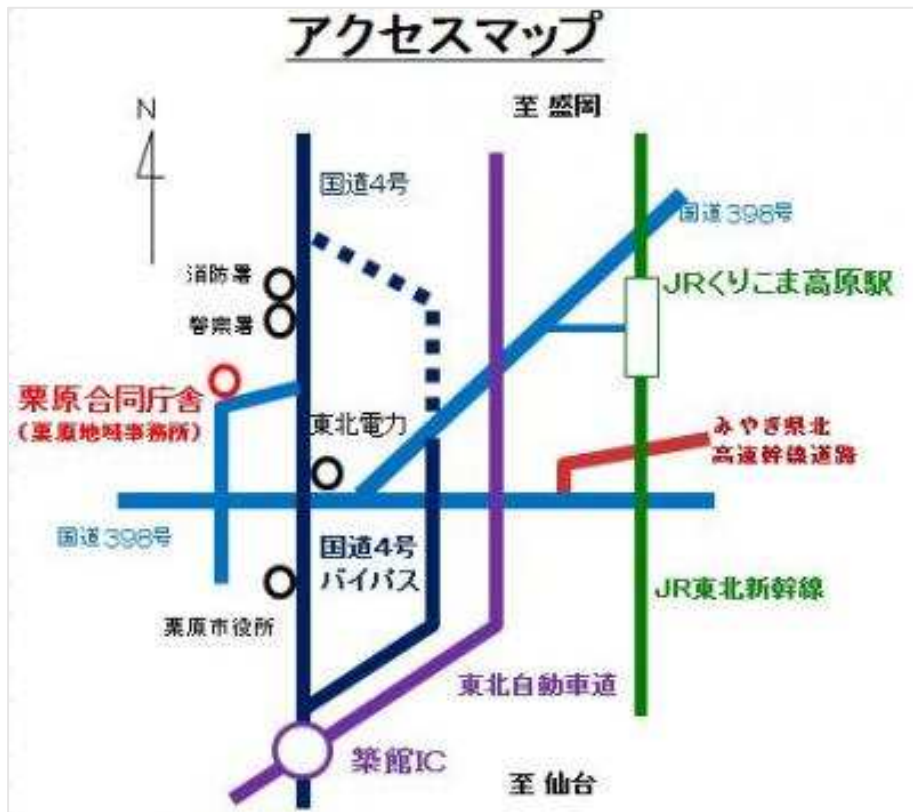
カリキュラムは都合により変更することがあります

【研修場所】

宮城県栗原合同庁舎 3 階／第一会議室東西

住所：栗原市築館藤木 5－1

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khdbk/kannainogaiyou.html>



↑ 上記 宮城県土木部より提供

なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県・市町村：(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 総務課

電話 022-263-1432

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。

公益社団法人 宮城県建設センター